

「タカテツのひとり語り」

— VUCA? Innovation? What?? —

恥ずかしながら、VUCAというのは目にしていたものの、見ないフリをしていました(笑)。Innovationは勿論目にしていますが、技術革新・変革だと思込んでいました。ところが、「産業雇用安定センター」の機関誌「かけはし」所載の河野英太郎氏(アデミーCOO、グロービス経営大学院客員准教授)の論考を見て、何やら認識不足というか、誤った理解をしていたようなので恥をさらします(冷汗)。VUCA時代は、“**文明史上初めてベテランがキャリアの浅い人たちに教え請う時代である**”という人がいるそうです…スマホ・AI・IoT等々(ダネ)。

私はこれでソフトバンクを創りました

ラジオ×カセット = ラジカセ



孫正義氏



まずVUCAはVolatility (変動性)、Uncertainty (不確実性)、Complexity (複雑性)、Ambiguity (曖昧性)の頭文字の“造語”だそうです。2016年開催のダボス会議でVUCA Worldという言葉が使われたのが始まりで、IT技術の急激な進展やコロナウィルス等々、既存の価値観やビジネスモデルが通用しなくなった近年の状況を表すとのこと。では、どうすればいいのか、ですが…ハイ、VUCA時代を生き抜くためには先行不透明な時代だから**“イノベーションをし続ける”**と続く訳です。ここでハタと凍りつきます…そんなのムリ。というのも、日本ではイノベーションは**“技術革新・変革”**と大それた意味となり、大方はムリ(ですよ?)。これは、1958年の経済白書で使われ、この解釈が定着したそうです。

ではInnovation(原語)はというと、100年以上前に経済学者のシュンペーターによって定義された言葉で、“**経済活動の中で生産手段や資源・労働力等をそれまでとは異なる方法で新結合すること**”なのだそうです。“**既存と既存のものをくっつけ、新しいものができる**”…フム、昔ラジカセ(死語?)で聞いたヨウナ。

つまり、訳としては**工夫**あたりが妥当なのだそうです、和製訳語のイノベーションは極めてハードルが高く、本家のInnovationはハードルが低い。VUCA時代も**“工夫をし続ければ良い”**らしい…と気が楽になった次第(笑)。

とは言うものの、スマホもITもどんどん遠くなり、若者に教え請うのはやぶさかでは無いものの、相手に対して有用な知恵も持たないワタシはただの迷惑人?さて、チトー工夫してみるか(手遅れ?ダヨネ)。

ROKENワークス・アカデミーだより

「ROKEN的研修の考え方」その1 — 上から鍛えよ —



世に研修・トレーニング・教育訓練は山ほどあり、選ぶのも一苦労といったところです。かく言うROKENも研修を行っています、相当**そんびん**です(笑)。

そんびんの1、まずは「新人研修 → 中堅 → 役職者」の階層研修はほとんど役に立たないと考えています。それはメカニズムの問題があるからです。皆さん「PDCA」はできますか? PDCAのメカニズムと方法を実際やれる人は見たことがありません。昔、トヨタの奥田碩元社長が**“私はPDCAができるからトヨタの社長になった”**と言っていました。別に「改善」のみという訳ではなく、**PDCAの本質は“思考を行動に転換する唯一の方法”**だからです。

つまり、「Plan」も「計画」+「段取り」なのですが、この「計画」の立て方、「段取り」の仕方は?(…シーン笑)。しかし「計画」とは何かを実現するためのものであって、先立つ**思考**が無くてはPDCAは始まらないですよ。

構想→目的→目標あつてのPlanなのです。これがメカニズムの発端であり、単なる「改善」の手法と考えている人にはこの理解はムリです。加えて「改善」は問題解決ですが、ROKENでは**Disclose PDCA**と言っており、全く別物です。

結論は、上司がこれを理解していないのに、部下にやらせることができません。仮に部下ができたなら、できない上司はどうなりますかね(笑)。またこれは、上だけできる、では困りもので**“上から下までできる”**という**一貫通貫のトレーニング**が不可欠という訳です。如何に?。

ROKEN提供システムズ

— 戦略的アウトソーシング&ヒューマンエンジニアリング —

■ ROKEN アウトソース・センター

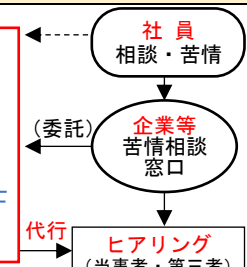
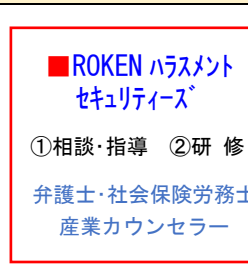
- ・ 電子申請システム(義務化近し)
- ・ 給与計算(明細書電子配信)
- ・ 出退勤指紋(カード)認証システム

■ ROKEN ヒューマン・フォース

- ・ 適性検査、コンピテンシー面接・評価

■ ROKENワークス・アカデミー

- ・ 人間基礎力、ヒューマンスキル、テクニカルスキル



■ 協同組合 労研センター

TEL: 23-7233 FAX: 23-7236
E-Mail: center@roken.jp

お気軽にお問い合わせ下さい。

■ 株式会社 労研

TEL: 24-8060 FAX: 24-8069
E-Mail: academy@roken.jp

roken 検索